

令和8年度 絵本センターのつどい開催要領

- 1 趣 旨 石川県健民運動推進本部では、子どもへの絵本の読み聞かせが、親子のふれあう時間を増やし、子どもの豊かな心が育まれることを願い、昭和50年から絵本ホームライブラリー運動を進めています。

絵本センターのつどいは、この運動の一環として保育所（園）、幼稚園、認定こども園、児童館や地域子ども文庫などの絵本センターに携わる方々に絵本の読み聞かせについて理解を深めていただくことを目的に開催するものです。

※絵本ホームライブラリー運動と絵本センターの説明については裏面をご覧ください。

- 2 主 催 石川県 石川県健民運動推進本部

- 3 実施時期 令和8年10月14日（水） 14：00～

- 4 会 場 石川県立図書館 だんだん広場
(石川県金沢市小立野2丁目43-1) 076-223-9565

- 5 内 容 ○講演会 「AI時代にこそ科学と自然の絵本を」
講 師 竹内 美紀 氏
松下政経塾8期生。第二電電株式会社（現 KDDI）国際部などで新規事業立ち上げに従事。育児の傍ら大学院で児童文学を学び博士号取得。コロナをきっかけにオンライン絵本会を立ち上げる。この春、東洋大学准教授を辞し、北海道上川町に移住。2026年6月には絵本学会全国大会を上川町に招聘した。主著に『石井桃子の翻訳はなぜ子どもをひきつけるのか』（ミネルヴァ書房、2014年）著書・訳書多数。

- 6 対 象 保育所（園）、幼稚園、認定こども園、石川子ども文庫連絡会に所属し絵本に関わる方。児童館、市町図書館の職員、絵本に関心のある一般の方など

- 7 託 児 主に保育士・教諭・保育教諭等を対象とする講演会のため、託児は行いません。

- 8 問合せ先 〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
石川県健民運動推進本部 担当 山本
E-mail kouryu@pref.ishikawa.jp
TEL (076)225-1366 FAX (076)225-1374

絵本ホームライブラリー運動

石川県健民運動推進本部が昭和50年度から、「幼い時から書物に親しみ、豊かな心を育て、親子の対話の場を広げる」ために推進した運動です。

絵本センター

本部は、絵本ホームライブラリー運動の推進のため、昭和51年度から、保育所（園）幼稚園、認定こども園、児童館、地域子ども文庫など約1,000箇所それぞれ約50冊の絵本を贈呈し、玄関や廊下に保護者等が絵本を借りて家に持ち帰ることが出来る「文庫」を設置してもらいました。

この文庫を設置した施設を「絵本センター」と呼び、地域の核となって「絵本ホームライブラリー運動」の推進に尽力していただくことといたしました。

平成6年度には、県内全ての保育所（園）、幼稚園、児童館等は「絵本センター」になりました。

絵本センターのつどい

第1回の「絵本センターのつどい」は、昭和52年3月に、石川県立社会教育センターにおいて、17施設の保育士、保護者約100名が集い活動発表などを行いました。

以降、毎年1回、県内各地で絵本センターの担当者が集まって、絵本作家の講演、わらべうたの実演、事例発表など、絵本についての研修を行っています。

平成7年度以降の「絵本センターのつどい」では、絵本センター1か所につき1冊～2冊の絵本を贈呈しており、贈呈絵本の累計は約80,000冊です。